

本日で、冬期休業へ向かいます。残り30日 その4

本日、休業前集会です。冬季休業に明日から入ります。
始業集会での挨拶を確認します。

8月21日始業集会での発言

1 授業を大切にす。

授業に積極的に参加し、身体と心と頭を鍛える。

2 時間を守る。

目標から逆算して生きた時間の使い方をする。

3 他人をリスペクトする。

他人の存在を認め、チーム磐城の一員として連携する。

今年度の目標をもう一度確認しました。

夏季休業中においては、自分の学習ペースをつかみましたか。一日のリズムは確立しましたか。休業後の学習の目標は立てましたか。

「チーム磐城」は、今躍動する季節です。秋の実りを深く濃く満ち溢れさせるために、全員が一丸となって進んでいきましょう。

一人一人の花を咲かせるために、養分をため込んでください。

必ず花は咲くのです。焦らず慌てずあきらめず明日を信じてください。

時間は流れるものではありません。積み重ねるものなのです。

妥協は、磐城高校生にとって最も嫌うものです。第一志望から目を離してはなりません。くらいついてこじ開けて切り拓いていくのです。深く深く何度も耕していくことから、素晴らしい実りが生まれるのです。

過去問を何度も何度もやり切ってください。これでもかという繰り返しによって、新しいインスピレーションを生み出してください。大学に入れば、大学での研究生活が始まります。その研究のもととなる種は、今の学習の中で自己の中にまかれていくのです。考え方や分析の仕方やアプローチの方法や課題解決力を培いながら、問題意識が自然のおのれの中に構築されるのです。大学に入ることがすべてなのではありません。大学に入る過程の中に、己を構築する様々な手立てや考え方や表現する力をしっかりとモノにしていくことこそが大切です。

大学に入るとは入れば終わりです。入ったからえらいのではありません。そこを間違えないで、しっかりした考えのもとに学習に精進しましょう。

今こそ、もう一度確認することが述べられておりました。

令和元年の終局に向かって、新しき令和2年の始まりに向かって、心身共に健康であり、知・徳・体を充実させ、主体的対話的深い学びを継続し、前を向いていきましょう。

高い志、熱い魂を心のよりどころに、日々を大切にしましょう。